



平成24年5月31日

各 位

上場会社名 ア マ テ イ 株 式 会 社  
 代表者名 代表取締役社長 曾 根 拓  
 コード番号 5 9 5 2 (大証2部)  
 問合せ先 取締役経営管理本部長 古市 健治  
 (TEL : 0 6 - 6 4 1 1 - 1 2 3 6)

### 支配株主等に関する事項について

当社のその他の関係会社である伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社及び株式会社神戸製鋼所について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

#### 1. 親会社、支配株主(親会社を除く。)又はその他の関係会社の商号等

(平成24年3月31日現在)

親会社等	属性	議決権所有割合(%)			発行する株券が上場されている 金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社	その他の関係会社	33.51	—	33.51	なし
株式会社神戸製鋼所	その他の関係会社	23.88	—	23.88	株式会社東京証券取引所市場第一部 株式会社大阪証券取引所市場第一部 株式会社名古屋証券取引所市場第一部

#### 2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社との親会社等の関係

- (1) 伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社は当社の議決権の33.51%を所有する、同社の持分法適用関連会社であり、株式会社神戸製鋼所は当社の議決権の23.88%を所有する、同社の持分法適用関連会社であります。当社は、鉄鋼メーカーである株式会社神戸製鋼所から、鉄鋼商社である伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社を通じて、主原材料である線材を仕入れております。また、当社の役員10名(取締役6名、監査役4名)のうち、非常勤取締役2名は伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社、株式会社神戸製鋼所からそれぞれ1名ずつ、非常勤監査役2名は伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社から受け入れており、内3名が当該会社の役員を兼務しております。当社の最高意思決定機関である取締役会を監督し、経営の客観性や中立性を確保することに有効に機能しております。

(役員の兼務状況)

(平成24年3月31日現在)

役 職	氏 名	親会社等での役職	就 任 理 由
取締役	上山丈夫	伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社 執行役員 (鋼材第三本部長)	経営に外部視点を取り入れ、業務執行に対する監督機能強化を図ることを目的としております。
取締役	宮下幸正	株式会社神戸製鋼所 執行役員 (鉄鋼統括部営業統括業務、線材条鋼営業担当)	経営に外部視点を取り入れ、業務執行に対する監督機能強化を図ることを目的としております。
監査役	砂田裕二	伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社 執行役員 (大阪支社長)	会計・業務監査に外部視点を取り入れ、監査機能強化を図ることを目的としております。
監査役	松田豊彦	伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社 関連事業部長	会計・業務監査に外部視点を取り入れ、監査機能強化を図ることを目的としております。

(注)当社の取締役6名、監査役4名のうち、伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社との兼務役員は2名、株式会社神戸製鋼所との兼務役員は1名であります。

(出向者の受入れ状況)

(平成24年3月31日現在)

部 署	人数	出向元の親会社等又は そのグループ企業名	出向者受入れ理由
経営管理本部	1名	伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社	経営管理部門の役員として、当社から依頼
経営管理本部	1名	株式会社神戸製鋼所	情報システム管理強化のため、当社から依頼

(注)平成24年3月31日現在の当社の従業員数は104名であります。

- (2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係などの面から受ける経営・事業活動への影響等  
 原材料の多くの部分を伊藤忠丸紅鉄鋼(株)を通して購入し、また、役員10名のうち8名が親会社等の出身者、出向者または在籍者であります。伊藤忠丸紅鉄鋼(株)、(株)神戸製鋼所とは事業形態が異なるため、当社の事業活動が大きく制約を受けるようなことはありません。
- (3) 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策  
 事業活動を行う上での承認事項など、親会社等からの経営上の制約はなく、また、人的関係においても独立性が確保されており、独自の経営判断を妨げるものではありません。
3. 支配株主等との取引に関する事項  
 支配株主等との取引に関しては、平成24年5月14日発表の「平成24年3月期決算短信」の37ページに記載の「関連当事者との取引」をご参照ください。

以上